



政友会 今井 俊郎 議員

- ①市民活動支援について
- ②中心市街地活性化への行政の考え方について
- ③認定こども園について

質問① 市民活動センター設置について、平成16年3月の一般質問の答弁では、必要であり、調査研究を進めるとの返答だが、その後の状況はどうか。

答弁① 市民公益活動の拠点施設を整備し、活動の場所を提供するために、公設民営の施設として、施設オープン当初から管理委託していききたいと考えている。今後アンケート調査を実施し進めたい。

質問② 白子駅前広場整備と駅前周辺地区市街地活

性化への総合的な整備について、神戸地区の経験から、今後の開発への期待と早期実現のポイントは。

答弁② 白子活性化協議会を中心として、組織を運営するリーダーと地元住民の合意形成が整うことと、駅前広場整備が起爆剤となり、民間活力の導入が図られる事を期待し、行政でできることを進めたい。

質問③ 市立幼稚園において園児数の確保が難しくなっているが、対策を考えているのか。

答弁③ 認定こども園や4歳児学級の増設については幼児数減少とほぼ全員が就園していることから考えていない。降園時刻が早いので、もっと幼稚園で預かってほしいとの要望には、各園長の裁量により、可能な範囲で預り保育を実施対応しているが、今後広く市民の意見を伺いながら検討していききたい。



あくていぶ21 矢野 仁志 議員

- ①新しい時代の公について
- ②在宅介護支援業務委託について
- ③特別支援教育について

質問① 団塊の世代で退職した人たちの、地域づくり参加について、今後どのように推進するのか。

答弁① 団塊世代の方々に、地域活動や市民活動を促していくための啓発活動や情報提供に努め、地域づくり協議会の設置についても推進したい。

質問② 在宅介護支援センターに委託している介護予防事業の概要と他市との比較について。特定高齢者の把握及び介護予防事業をどのように進めるのか。

答弁② 転倒骨折予防教室やアクティビティ・認知

症介護教室等を14箇所約200回実施する。四日市市や松阪市は市直営で事業を実施する模様。本年度の特定高齢者介護予防事業は、通所型として運動器の機能向上事業を、地域包括支援センターを運営する3箇所の法人へ委託し実施するほか、引きこもり予防等の訪問型介護予防事業を直営で実施したい。

質問③ 平成19年度から始まる特別支援教育で、教師や介助員などの人員不足が予想されるが、今後の対策と方針は。杉の子養護学校の今後の方向性は。

答弁③ 人的配置は県に対して要望をしていくが、市教育委員会としても何らかの人的配置ができないか検討をしたい。杉の子養護学校は、知的障がい、肢体不自由の児童生徒も受け入れ可能な、特別支援教育の拠点施設となるよう強く要望していききたい。



市政同志会 中村 浩 議員

- ①県道長太ノ浦線と長太駅前の整備について
- ②長太海岸堤防の保全について

質問① 昭和48年12月28日付けで都市計画決定された長太ノ浦線整備にかかる対策について。幅員が狭隘な箇所の待避場所設置の進捗状況は。道路工事の施工順はどのようになっているのか。

答弁① 県道であるため、県の新しい道路計画の中に盛り込まれるよう強く要望し、待避場所についても予算確保に向け働きかけていきたい。市の道路施工順は、幹線道路は「鈴鹿市道路整備プログラム」に基づいて、生活道路の整備については、地元要望

に基づき、現地調査を実施し、緊急性等を勘案しながら、予算の範囲で効率的に実施をしている。

質問② 長太海岸堤防に亀裂が多く発生しているが、強度は万全か。危険性の認識をもっているのか。

答弁② 「三重県海岸保全施設等の耐震点検」の結果から総合的に判断すると、現時点では、特に強度面で問題はないと考えているが、市所管の漁港部分については、今後も亀裂が生じるようであれば、安全安心の観点からも状況調査を実施したい。



長太海岸堤防